



代表
北澤直宏 さん
高校卒業後、電気屋の親方の誘いで電気工事業界に足を踏み入れる親方のもとで18年、2011年に独立して個人事業として12年の経験を生かして実績を重ね、2019年に株式会社として法人化を果たす。

資格取得支援制度や研修プログラムで人材育成にも力を入れている。

確かな技術が必要な電気工事支える経験 チーム力を最大限に生かし相乗効果発揮

工場や高圧設備などで施工 行動目標に「SDGs」行動宣言

「チームの力を最大限に生かし、相乗効果で大きな結果を出していくためには、まず仲の良さや風通しの良さが重要であり、それが仕事の面でも良い影響が出てくると信じています」

2011年創業の「キタザワ電気工事株式会社」代表の北澤直宏さんが、電気業の親方の下で18年修業を重ね、独立してからも12年、通算30年にわたり電気工事に携わった経験から得た実感だ。この間に培った技術と専門知識をフル動員してスタッフを牽引し、成長軌道を着実に前進してきた。

「岐阜県垂井町に事務所を構え、大垣市などを中心に岐阜県や愛知県で活動している当社は、工場やプラントにおける幹線工事や設備配線工事を得意とし、電気に関する施工全般にも対応しています」

具体的な事業は3本柱だ。その一つは、「工場・プラント電気工事」。

「近年、工場などで使用する電気設備は、自動化や省エネルギー化といった能力が著しく向上していますが、その分デリケートな要素もあり、施工には確かな技術と知識が必要です。また、プ

ラント設備の安定稼働と長寿命化は、効率的な生産を維持するために欠かせません。そのためには、定期的な点検や適切なメンテナンスが重要となります。さらに最新技術を取り入れた改修や省エネ対策を行うことでコスト削減と安全性向上も実現できます。当社の「工場・プラント電気工事」では、工場やプラントにおける幹線工事や設備配線工事、照明やコンセント、火災報知器の設置など電気に関する施工全般に対応しています。施工から点検、メンテナンス、アフターフォローまで一括して承ります。当社には電気に精通する優れたエンジニアが在籍しておりますので、他社ではむずかしい設備の施工においても対応することができると強みです」

「高圧設備工事」は高圧電気を扱う工事。「消費電力が高い設備でも電力切れを起こさないよう補助電源の工事にも対応しています。高圧になればなるほど、それだけ危険性は増大するため、安全性に注意深く配慮しながら適切に一つひとつの作業を実施します。特に高圧電気を扱う高圧設備工事や道路上の視認性を確実にする高速道路電気工事は危険な場面が多いですが、それらの工事は、快適な暮らしを維持するためには必要な工事です。地中埋設引込工事や低

キタザワ電気工事 株式会社

キタザワでんきこうじ

☎ 0584-23-1667
✉ kitazawa917@icloud.com
Ⓜ 岐阜県不破郡垂井町東神田3-88-1
<https://kitazawa-denki.jp/>



キタザワ電気工事 株式会社

2025年度版 今のヒットはこれだ!!

令和7年 月 日	弊社 制作進行担当
御中	様
制作進行について お世話になっております。 会社名、住所、電話・FAX番号、商品名、価格、本文 などに間違いがないかご確認下さい。 変更がありましたら、その箇所に線を引き、余白部分にご指示のうえ、FAXにてご返信下さい。修正後、ご確認のため、原稿を再送いたします。 変更がない場合は「 校了 」、ご確認用のFAXが不要の場合「 責了 」とお書きのうえ、右の ご確認欄にサイン をし、FAXにてご返信下さい。	
締切り	月 日 () 時 迄必着
その後、こちらでの全体の編集、校正作業後、印刷に入らせていただきます。	

ご確認欄	社名	
	住所	
	TEL・FAX	
	商品名等	
	確認印	
株式会社ミスター・パートナー ☎03-3352-8107 FAX 03-3352-8605 〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-15-2 岩本和裁ビル 5F		

2025年度版 今のビッグヒットはこれだ!!



圧からの容量増加にともなう高圧設備への変更、電気容量増加にともなうキュービクルの増設などにも対応が可能です」
 「高速道路電気工事」は、主に高速道路上における照明の施工。
 「トンネルやインターチェンジ、サービスエリア、パーキングエリアなど、夜間の高速道路で照明は必要不可欠なものです。明かりを灯す」と言えば、それだけの存在に思える照明ですが、高速道路では瞬の判断が命取りになってしまいます。そのようなことを防ぎ、道路上の視認性を何時いかなる時でも確実なものするのが照明です。近年は耐久性、視認性ともに向上したLEDライトが使用されるケースが増えていきます。照明の進化とともに、安心安全な高速道路を支える一助となるようにこれからも丁寧に施工していきます」

北澤さんは、事業拡大に向けてスタッフの求人募集にも力を入れている。
 「お客様にご満足いただける仕事をするためには、まずスタッフが活き活きと働ける環境が必要という考えから、待遇面の充実にも力を入れています。どちらからかという温かい職場のようなイメージを持っていただければと思います。当社は大きな会社ではありませんので、少数精鋭でスタッフ同士のコミュニケーションを大切にしながら仕事をしています。また、学ぶといつても昔ながらの職人のように「仕事は見て学べ」なんてことはありません。しっかりと丁寧に「マッソマン」で工具の使い方から作業の本質、業界のイロハまで、細かく教えていきます。電気工事士の仕事は、AIが普及してもなくなることはありませんので、将来性は抜群で安定しています。少数精鋭でスタッフ同士のコミュニケーションを大切にしながら、チームの力を最大限に生かし、相乗効果で大きな結果を出していきたいと考えています。スタッフ一人ひとりを大切にしたい会社ですので、個人的なご相談などにも面接でしっかり聞き、対応します」
 北澤さんは2024年、こうした取り組みを強化するため「SDGs行動宣言」を発した。



高速道路電気工事



高圧設備工事

「わが社は、企業活動を通じて、社会課題の解決に取り組み、電気工事を通して、皆様が安心して快適に過ごせる施設・設備を提供し、常に工夫と改善を行い、持続可能な開発目標である「SDGs」達成に向けた取り組みを行っていくことを宣言します」と宣言した上で、幹線工事や設備配線工事、照明、コンセント、火災報知器の設置など快適に暮らすために必要な施工に対応し、社会に寄り添った事業により持続可能な経営を目指す「持続可能な経営」、業界経験30年になる熟練電気工事士による正確な施工を提供することにより、施主様に満足いただくだけでなく、メンテナンスアフターフォローまで一括して承る責任ある行動を実施する「責任ある企業行動」、日本経済の大動脈と称される高速道路工事に携わることにより、地域格差の是正に努め、しなやかで強い社会づくりの実現に貢献する「レジリエント(困難を乗り越え回復する力)な社会づくり」を同社の今後の行動目標に掲げた。
 「次の世代に当社を引き継ぐことも私の大切な役割だと考えています。未知の世界にチャレンジする意欲を持った若者を多く受け入れ、モチベーション高く働ける環境を整えていきたいと思っています」
 (ライター/斎藤 勉)

令和7年 月 日	弊社 制作進行担当
御中	様
制作進行について お世話になっております。 会社名、住所、電話・FAX番号、商品名、価格、本文などに間違いがないかご確認下さい。 変更がありましたら、その箇所に線を引き、余白部分にご指示のうえ、FAXにてご返信下さい。修正後、ご確認のため、原稿を再送いたします。 変更がない場合は「校了」、ご確認用のFAXが不要の場合「責了」とお書きのうえ、右の ご確認欄にサイン をし、FAXにてご返信下さい。	
締切り	月 日 () 時 迄必着
その後、こちらでの全体の編集、校正作業後、印刷に入らせていただきます。	

ご確認欄	社名	
	住所	
	TEL・FAX	
	商品名等	
	確認印	
株式会社ミスター・パートナー ☎03-3352-8107 FAX 03-3352-8605 〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-15-2 岩本和裁ビル 5F		



キタザワ電気工事 株式会社
代表取締役

北澤 直宏

周囲の人に恵まれていることに気づけない人もいる。

北澤社長は、「自分は恵まれすぎている」とこれまでの道程と現在を語った。

ここまで導いてくれた親方や、頼りにして下さるお客様、

縁あって自身のもとで働くことになった社員たちへの想いもまた、強い。

一人前の職人になるために、経験を積み、技術と知識を得られる環境構築にも注力。

自身が人に恵まれたように、自分も誰かの人生に良い影響を与えていく。

(対談記事は*~*頁に掲載)

**「人に恵まれた人生だから、
自分も人の役に立ちたいんです」**

キタザワ電気工事 株式会社

岐阜県不破郡垂井町東神田 3-88-1
URL : <https://kitazawa-denki.jp/>

工場・プラント電気工事

幹線工事や設備配線工事、照明・コンセント・火災報知器の設置など、電気に関する施工全般に対応

高圧設備工事

地中埋設引込工事や低圧からの容量増加にともなう高圧設備への変更、電気容量増加にともなうキュービクルの増設など。

高速道路電気工事

トンネルやインターチェンジ、サービスエリア、パーキングエリアなど、主に高速道路上における照明の施工。



工場やプラントの電気
工事全般、
お任せください

人に恵まれた人生

「振り返ってみると、自分は本当に人に恵まれてきました」と話す北澤社長。そんな社長の人生と密接に関わってきた人のひとりが、親方だ。修業時代の社長に目をかけて指導したばかりか、独立後も約4年にわたって一緒に働き、培ってきた人脈やそのノウハウで以て社長と『キタザワ電気工事』を支えた。そして、人材。一時、人の出入りが激しい時期もあったと言うが、「安心して仕事を任せられる人材にめぐり逢え、いい仕事をしてくれるお陰で当社はさらなる信頼を獲得できています」と社長。「私は、運がいい」——そうしみじみと話す社長だが、恵まれていることに気づけるその人柄こそが、良縁や幸運を引き寄せているに違いない。

あらゆるシーンで「電気」を支え

岐阜県不破郡垂井町に事務所を構え、大垣市など岐阜県や愛知県で電気工事を手掛ける『キタザワ電気工事』。電気工事業者としてのこだわりと柔軟な対応力をもって、工場・プラント電気工事を軸に、高圧設備工事、高速道路電気工事など幅広い現場でその技術を発揮する。本日は、元WBC世界バンタム級チャンピオンの山中慎介氏が同社を訪問。同業界を歩んで30年以上になる北澤社長にお話を伺った。

——早速ですが、北澤社長の歩みからお聞かせください。

高校卒業後は2年ほど工場勤務を経験しましたが、もっとやり甲斐を感じられる仕事、自分の努力次第で高みを目指せる仕事があるのではないかと模索するようになりました。その中で経営者となって自分の手で事業を手掛けてみたいという想いが湧き起こったんです。かといって、具体的にやりたいことがあるわけではなくどうしたものかと考えていた時、後継者がいなくて困っている工場があり、そこで修業すれば将来的に経営を任せてもらえるかもしれないという話を聞いて、そちらに入りました。ところが、そちらの経営が傾いてしまい、見通しが大きく外れることに。そんな中、子どものころから顔見知りだった電気屋の親方が誘ってくれて、この世界に足を踏み入れたんです。

——ご自身が歩むべき世界を模索する中で紆余曲折を経て、良いお導きがあったわけですね。この世界に入られた時、社長はおいとつだったのですか。

24歳でした。親方は私の義父に世話になったことがあって、「その時の恩を返したい」と私に目をかけてくださり、仕事を通して技術をたたき込まれました。この業界には10代で入ってくる人が多いので私は後発でしたが、親方のご

指導のお陰で今があります。親方のもとで約18年修業させていただき、独立したのが42歳の時。この世界に入って、もう32年になります。

——良き指導者と出会われましたね。そして、かつて思い描いた経営者となって自分の手で事業を手掛ける人生を手にしたわけですが、いかがですか。

親方ご自身の事業をやめられるタイミングで独立を果たし、親方ともう一人の従業員を社員に、私が代表を務めるという体制でスタートしました。それまではひたすら現場経験を蓄積する日々で、現場経験は豊富でしたが経営者としての経験はありませんでした。独立したいという想いはあれど、家庭があるために独立というリスクを抱えることに二の足を踏んでいたもので、独立のきっかけをいただいたことにも、すべてが手探りの中で親方が培ってこられた人脈を通じて仕事を獲得することができるなど多くのサポートを受けられたことにも感謝しかなく、私は恵まれていたと思います。

——そうして人や仕事に恵まれたのは、社長のご人徳やお仕事ぶりもあってのことだと思います。

お陰様で、独立を果たしてから12年目に入りました。20代をメインに、上は47歳までの比較的若いメンバーでバランスの良い体制です。そうした人材と

暮らしとインフラを守る黒子企業

めぐり会えたことについても、私は恵まれていますね。こうして振り返ると、今の私があるのはすべて人とのめぐり逢いのお陰ではないでしょうか。苦しい時には手を差し伸べてくださる方が必ずいましたし、ご縁の積み重ねで今日まで歩んできました。その中で信頼を得ることができ、大きな現場も任せていただけるようになり、信頼とご期待を裏切るわけにはいかないと企業努力を重ねてきたことを評価していただけたのだと思います。——それは、間違いありません。見ている人は必ずいますから。

「困った時に北澤社長に頼むと、必ず何とかしてくれるので心強い」と言ってもらえることがあって、お役に立てることが何より嬉しく、原動力です。だから、特にお付き合いのある会社からの依頼は絶対に断りません。何度も当社を頼ってくださる方とのご縁ほど貴重なものはなく、できる限り、そのご期待に応えたいんです。その想いで依頼に応えてきたことが当社を成長させ、法人化から5期目を迎えることができました。今後も、ご期待を裏切ることはないよう、力を尽くしたいですね。

——仕事を依頼くださる方の信頼に応えたいという想いが、社長にとって何よりの原動力のようですね。

はい。それから、電気というインフラを支えるこの仕事への誇りでしょうか。大手商業グループの仕事もさせていただくようになり、完成した後で家族で行っては自慢するようになりました(笑)。大きな現場ですから、その完成に至るまでに関わった多くの人々の中の一人にすぎませんが、自分が携わった仕事に誇りを持っているというのは、幸せなことだと思います。会社として、そうした依

頼を受けられることを幸運に感じます。——ご自身がおっしゃったように、自分の仕事を大事に家族に自慢できるって、すごく幸せなことですね。今後については、どのような展望を思い描いておられますか。

次の世代に当社を引き継ぐことも、私の大事な役割だと考えています。まずは、現在私のもとで働いてくれている4名の社員たちが気持ちよく、そしてモチベーション高く働ける環境を整えることが最重要事項ですね。そうして社員たちが前向きにやり甲斐を持って働ける会社こそが伸びていける会社だと考えています。

——人に恵まれてきた社長だからこそのお考えですね。

また、社員たちのモチベーションは顧客満足度の高い仕事に直結します。働きやすい環境がすべてのベースにあるのだとの考えで、盤石な企業基盤を構築していきたいですね。そして、仕事を通して広がってきた人とのつながりの中で生かされていることを肝に銘じ、今後のその信頼に応える仕事を積み重ねていきます。

——本日は、ありがとうございました！
(2023年9月取材)

元WBC世界バンタム級チャンピオン

山中 慎介



代表取締役
北澤 直宏

after the interview

「実は親方はかつてタクシー運転手だった時期があり、タクシー運転手をされているお義父様のお世話になられていたとか。親方はその後、電気の道に転向されるわけですが、めぐり巡って北澤社長の恩師となられた。人の縁とは不思議で、素晴らしいものだと思えて感じました」 山中 慎介・談

